

リニアテクノロジー、「LTC6995」を販売開始

長時間のパワーオン・リセットや、ウォッチドッグ・タイマのアプリケーションに対応する、小型低周波クロック発生器

リニアテクノロジー株式会社は、長時間のパワーオン・リセットやウォッチドッグ・タイマのアプリケーション向けに独自に設定可能な、シンプルかつ高精度の低周波クロック発生器「[LTC6995](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC6995)」の販売を開始しました。LTC6995 は薄型 ThinSOT™および 2mm × 3mm DFN パッケージで供給され、-55℃～+125℃の動作温度範囲で仕様が規定されます。1,000 個時の参考単価は 1.35 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LTC6995)。

LTC6995 は、多用途シリコン・タイミング・デバイス「TimerBlox®」ファミリの最新製品で、プログラム可能な高精度発振器と高精度の回路およびロジックを組み合わせた製品です。抵抗で設定可能な極めて広範囲の周波数により、1ms ～9.5 時間のクロック周期が可能です。LTC6995 は電源が投入されるかリセット信号が入力されると、完全な出力クロック・サイクルを開始します。リセット機能とプログラム可能な周期は、特に長時間のタイミング・イベントを目的としています。

LTC6995 は 1～3 本の抵抗を使用して簡単に設定でき、最大で 1.5%未満の周波数誤差が保証されています。リセット機能は出力パルスを途中で切断し、内部の分周器をクリアし、出力を“H”状態または“L”状態に保持します。リセット入力と出力信号の極性はアクティブ“L”またはアクティブ“H”動作に設定できます。LTC6995 にはリセット入力極性が逆の 2 つのバージョンがあり、LTC6995-1 のリセットはアクティブ“H”で、LTC6995-2 のリセットはアクティブ“L”です。どちらのバージョンでも、リセット時の出力極性は選択可能です。

TimerBlox ファミリは完全なシリコン・チップ・デバイスなので、激しい加速や振動、厳しい温度条件で使用できます。タイミング・コンデンサ、水晶振動子、マイクロコントローラ、さらにはプログラミングも不要です。また、抵抗やコンデンサをベースにした一般的な発振器よりも精度と安定性が高く、消費電力が小さくなっています。20mA のソースおよびシンク能力を備えているので、電氣的絶縁のためのオプトアイソレータを直接ドライブできます。TimerBlox ファミリは-55℃～+125℃の温度範囲で完全な仕様を提供し、多くの発振器やマイクロコントローラが動作できない、要求の厳しい自動車や産業用のアプリケーションに適しています。実装面積の小さい SOT23 パッケージで供給されるので、各々のタイミング・デバイスを使用するポイントに配置でき、長い信号配線が不要で、ハンドヘルド機器や携帯機器などのスペースが限られたアプリケーションに最適なタイマを実現します。

リニアテクノロジーのデザイン・マネージャ Jim Douglass は、「LTC6995 はわずか 2～3 個の部品を使用するだけで、パワーオン・リセットやウォッチドッグ・タイマのイベント向けに、高精度の長時間タイマを構成することができます。LTC6995 はシンプルで効率的なデバイスです」と述べています。

長時間のパワーオン・リセットや、ウォッチドッグ・タイマのアプリケーションに対応する、小型低周波クロック発生器

LTC6995 の主な特長:

- 電源投入またはリセット入力によるタイミング・リセット
- 内部発振器
水晶不使用
タイミング・コンデンサ不要
- 1～3 本の抵抗で簡単設定
周期範囲: 1ms～9.5 時間
誤差: 最大で 1.5%未満
- 50%デューティサイクルの矩形波出力
- 出力リセット機能
- 電源電流: 55 μ A～80 μ A
- 起動時間: 500 μ s
- 2.25V～5.5V の単一電源動作
- 20mA をソース/シンクする CMOS 出力ドライバ
- 動作温度範囲: -55°C～+125°C
- 薄型 ThinSOT™および 2mm×3mm DFN パッケージ

フोटキャプション: パワーオン・リセットや長時間タイミング・イベント向けの低周波発振器

Copyright: 2013 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

TEL: 0422-47-5319, Email: linear-pr@miacis.com

リニアテクノロジー、「LTC6995」を販売開始

Page 3

長時間のパワーオン・リセットや、ウォッチドッグ・タイマのアプリケーションに対応する、小型低周波クロック発生器

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上